

磯野富士子 いそのふじこ 評論家。大正七年三月二十四日廣島縣生れ（一九八一）。
昭和十四年日本女子大學校英文科卒。法社會學者磯野誠一と結婚後、
夫の與蒙古法律慣習調査に隨從中終戰、抑留生活のうち、二十一年に歸
國。

若草書い わくさのほんごる（昭和二十四年一月二十五年北隆館）、オ
ルコット作『若草物語・第三部―子供の家』（譯、昭和二十五年十一
月二十日法政大學出版局「ホーム・ライブラリー」）、『家族制度―
淳風美俗を中心として』（磯野誠一共著、昭和二十三年十一月十七日
岩波書店「岩波新書」）、オウエン・ラティモア著『モンゴル―遊牧
民と人民委員』（訳、昭和四十一年十月二十日岩波書店）、『モンゴ
ル革命』（昭和四十九年五月二十五日中央公論社「中公新書」）等。

